

子宮頸癌IVB期（FIGO2018）における治療別予後の検証

1. 研究の対象

子宮頸癌IVB期と診断され、2011年1月1日から2022年7月31日の間に当院で治療、治療後経過観察をしている、治療開始時の年齢が20歳以上の方

2. 研究目的・方法

研究期間：実施許可後から西暦2023年3月31日

子宮頸癌IVB期において、化学療法のみでの治療と、化学療法と放射線療法を組み合わせた治療の予後を比較検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、生存期間 等

4. 外部への試料・情報の提供

データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪大学医学部附属病院産婦人科

大阪国際がんセンター産婦人科

関西労災病院産婦人科

大阪労災病院産婦人科

大阪警察病院産婦人科

市立貝塚病院産婦人科

兵庫県立西宮病院産婦人科

市立豊中病院産婦人科

市立伊丹病院産婦人科

箕面市立病院産婦人科

日本生命病院産婦人科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 吹田市山田丘 2-2

TEL：06-6879-3351

大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学 小玉 美智子、三好 愛

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学 木村 正

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学 木村 正